

池田高校ってどんな学校？

教育活動報告 編

校訓「創造 実践」の下、生徒の学ぶ意欲を高め、個性を伸ばす柔軟な教育により、総合的な学力を育む池田高校を紹介します。

体験活動を通して学びを深める「総合学科」

池田高校は、平成15年度に普通科から総合学科へと転換しました。総合学科は、普通科や専門学科に次ぐ第三の学科です。普通科の学習内容を体験活動を通じて学ぶことで、学習意欲を高め、理解を深めます。これにより、自ら学ぶ力を育み、社会で活躍する力を養います。

生徒の多様な興味や関心に対応するため、3つの系列(文理、地域・福祉、スポーツ・芸術)を設置しています。生徒は進路希望に合わせて授業を選択でき、異なる系列からも授業を選ぶことが可能です。

問合せ 北海道池田高等学校
☎572-2662

池田高等学校教育振興会
☎572-5222

ホームページ内の
「池高日誌」で授業
や部活動の様子を
見るができます。
ぜひ、ご覧ください!!



池田高等学校教育振興会の助成で実施する教育活動

①進学講習とオープンキャンパス参加の取り組み

大学や短期大学、看護学校などへの進学を希望する生徒を対象に、夏休みや冬休みに学習会を実施しています。テキスト代や模擬試験費用の4分の3が助成されるため、家計の負担を抑えながら学力を伸ばすことができます。また、毎年、国公立大学のオープンキャンパスへの参加費用も助成され、実際の講義を体験することで受験の選択肢と研究領域の見聞を広げています。さらに、平成30年度からは、進路選択の視野を広げるために、1年次で大学や短大の施設見学と体験授業を実施しています。



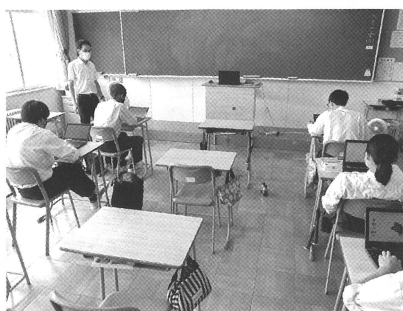
②基礎学力定着への取り組み

進学も就職も、基礎学力の確実な定着が大切です。このため、1年次から「池的高手帳」を使用してスケジュール管理を継続しています。また、年数回の客観テストで達成度を測りながら、弱点を克服し学力の向上を図っています。これらは、全額助成を活用して実施されました。



③各種資格取得検定・模擬試験などの取り組み

生徒が進路実現に向けた資格取得検定や模擬試験を受ける場合、受験料の4分の3相当額の助成があります。この制度により、少ない自己負担額で進学向けの模擬試験や英語検定・漢字検定・日本語ワープロ検定・情報処理検定などの各種検定を受験できました。



④部活動の遠征

池田高校は、全道大会などに出場する際に遠征費の助成を受けています。本年度(令和6年12月時点)は、スケート部と吹奏楽部が全道規模の大会に出場し、会場となった道内各地への交通費と宿泊費の助成を受けました。



株式会社柳月 就職

私は2年次の頃から就職を考え、2年次から始まる選択授業では、簿記やビジネス基礎などの商業系の科目をたくさん履修していました。先生方がハローワークの方と話をする機会を作ってくださったり、多くの方々のサポートがあり、内定を頂くことができましたと思います。春からは慣れないことが多く、不安もありますが、頑張っていきたいと思います。



くわばら かりん
桑原 香凛さん

【池田中 出身】

池田町役場 就職

私は1年次の頃から、池田町で働くことに興味を持っており、地域人インタビューやインターンシップ（職業体験）、就職説明会などに参加し、役場の職員として池田町に貢献したいと思うようになりました。池田高校では、総合学科ならではの選択科目や「池田町魅力発信 Project」の探究活動を通して、池田町のことを多角的に学ぶことができました。

また、採用試験に向けては、先生方や地域コーディネーターの皆さんから多くの指導を受け、自信を持って試験本番に臨むことができました。4月からは町職員として、高校で学んできたことを生かし、町民の皆さんのために頑張りたいと思います。



しみず ゆうた
清水 勇太さん

【池田中 出身】

公立はこだて未来大学 進学

私は1年次の頃から進学したいと考えていたため、どの受験方法でも対応できるようにコツコツと勉強してきました。さらに、選択授業や探究活動で行った「アプリ開発」にも力を入れ、進路活動の大きな支えとなりました。受験の準備や勉強で悩む時期もありましたが、たくさんの応援やサポートのおかげで、自信を持って試験に挑むことができました。サポートしてくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。進学後は、高校生活で身に付けた力をバネに、さらに成長できるように努力していきたいです。



かわくち さな
川口 紗奈さん

【池田中 出身】

北海道情報大学 進学

昔からパソコンに向き合うのが好きだったので、情報系の大学を受験することにしました。受験に当たっては、町からの支援と先生方の指導を受けて検定を取得したり、オープンキャンパスに参加したりして着々と準備を進めました。そのおかげで合格することができました。受験の際にサポートしてくれた先生や両親には感謝しきれないです。新天地で生活することになるので不安も大きいですが、高校で学んだ知識を生かして頑張っていきたいです。



つばはら いぶき
坪原 伊吹さん

【池田中 出身】

帯広高等看護学院 進学

私は看護師を目指し、志望校を決めたのが2年次の後半と遅くなったため、今から目指しても大丈夫なのかという不安がありました。しかし、多くの先生が応援してくれて、受験はもちろん、普段の授業でも知識が身に付くように手厚いサポートを受けました。そのおかげで少しずつ自信をつけて試験を受けることができ、無事に合格することができました。

また、カナダ姉妹校交流にも参加させていただき、さまざまな学びと思い出を作ることができ、先生方や地域の皆さんにとっても感謝しています。これからは高校で学んだことを生かし、より一層勉強に励み、十勝で活躍できる看護師になりたいと思います。



あべ えみか
阿部 笑佳さん

【池田中 出身】

《進学先》

公立はこだて未来大学、札幌大谷大学、高崎健康福祉大学、日本体育大学、八戸学院大学、北海道情報大学、北翔大学、帯広大谷短期大学、北日本自動車大学校、札幌スイーツ＆カフェ専門学校、北海道理美容専門学校帯広校、帯広高等看護学院、北海道ハイテクノロジー専門学校、北海道立北の森づくり専門学院

《就職先》

帯広信用金庫、藤森商会、柳月、NKインターナショナル、遊佐組、サンテクノ、社会福祉法人更葉園、十勝いけだミートパッカー、十勝製菓、北海道旅客鉄道、池田町役場

池田高生徒がカナダ姉妹校訪問 (11月4～11日)



池田高校の生徒4人が1月4～11日の日程で、池田町の国際姉妹都市カナダ・ペンティクトン市の姉妹校などを訪問しました。

同校はペンティクトン市、サマーランド市の3校と姉妹校提携を結び、国際交流を目的に生徒の派遣と受け入れを実施。昨年1月にコロナ禍が明けて6年ぶりに派遣し、町の子ども夢基金を活用して本年度も派遣が行われました。

12回目の派遣となる今回は、ペンティクトン市の高校と小学校を訪問。浴衣の着付けや書道体験、ゲームなどを通して日本文化を紹介し、現地の生徒らと友好を深めたほか、市内のまち歩きやバンクーバー観光なども行い、カナダの生活・文化を体験し、帰国しました。